

2020年8月5日

日本エア・リキード合同会社

名古屋中川水素ステーションにおける設備の不具合による水素放出事故について

弊社水素ステーションにおきまして、2020年7月9日(木)、以下のとおり設備の不具合が原因で水素の放出事故が発生いたしました。発生直後に安全措置が取られており、人的・物的損害はなく、安全は確保されております。近隣の皆さま、関係者の皆さまにご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

名古屋中川水素ステーション（愛知県名古屋市中川区高杉町321番地）におきまして、2020年7月9日(木)の営業運転終了後に、制御装置(SIEMENS社製)が停止いたしました。その結果、安全装置が作動し、圧力リリーフ弁から水素ガスが地上7.3mの高さの放出管から大気中へ放出されました。制御装置を構成する部品に異常が発生したとの暫定的な報告をSIEMENS社から受けております。現在、当該水素ステーションの営業を停止し、詳細な原因究明を行っております。

弊社は、原因究明を行った上で、制御装置の不具合を24時間絶えず検知・通知するシステムを導入するとともに、今後同様の不具合が起こらない再発防止策を実施致します。

原因は異なるものの、1月に引き続き水素放出が発生したことにつきまして、近隣の皆さま、関係者の皆さまにご迷惑・ご心配をおかけしましたことをあらためて深くお詫び申し上げます。水素ステーションの運営は安全第一であることを改めて深く認識し、今後取り組んでまいり所存でございますので、何卒、ご理解を賜わりますようお願い申し上げます。